HAPPY BASEBALL WEDDING PLAYBALL

挙式日：2014年4月12日土曜日　六輝：先勝
招待客：60名(両家両親・親戚各15名ずつ、野球部寮生仲間+監督30名)

＜MEMORIES＞
最初の出会いは同じ高校の野球部。新郎が3年生の時、新婦が新マネージャーとして入部したものの、人数の多い部活であったため、お二人はあまり関わりのないまま新郎が引退してしまいました。一緒の寮で暮らしていたものの、そこでもあまり話す機会はなく時は過ぎ離れ離れに。二人とも卒業後東京で就職し、そこで野球部時代の寮生仲間が開いた飲み会で再会し、ゆっくり話をしてみたところ意気投合し連絡先を交換、何回かデートを繰り返しました。ある日二人の地元神戸に一緒に帰った際に新郎が告白、お付き合いが始まりました。東京で働いている間はあまり会う時間もとれずすれ違うことも多々ありましたが、少ない時間でも会える時間が作れた時には、キャッチボールをして初心を思い出しました。そうしながら順調に愛を育んでいき、思い出の場所である、母校の野球グラウンドで新郎がプロポーズし、婚約が成立しました。

＜CONCEPT＞
お二人になじみ深い「野球」をベースに、両親やゲストにも楽しんでもらいつつ、感動を与えられるような結婚式を提案していきたいと思っております。

＜THEME COLOR＞
野球ボールを連想させる白、グラウンドと春を連想させる緑、またボールの赤や土の茶色に近いオレンジとします。

ヒューマンアカデミー梅田校 大澤香織

WEDDING SEREMONY in 阪神甲子園球場 10：00～10：30

＜OUTSIDE＞

春の甲子園が終わった次の週で、野球に対する気持ちが高まっているだろうと考えたこと、また、夏の甲子園がお二人にとって一番憧れていたのですが、列席していただけるゲストのことも考えて、不快な気持ちを与えてしまうかもしれない暑い夏は避けたいという新郎新婦の願いから、春の甲子園での挙式のプランの提案をさせていただきました。

＜INSIDE＞

挙式の進行を、甲子園ならではのウグイス嬢に行っていただき、とことん甲子園の雰囲気を味わいながらの挙式にしたいと考えております。また、列席者の式は、元からある席を使うのでは新郎新婦との距離がとても遠くなってしまうため、マウンドにイスを持ち込み、お二人と距離の近い場所で楽しんでいただきます。挙式中、得点板には新郎新婦の映像を映し出し、最後には、「結婚おめでとう」の文字を出す演出を考えております。

＜TIME SCHEDULE＞

(1)列席者入場
(2)新郎新婦入場…①
(3)誓いの言葉…②
(4)指輪の交換…③
(5)結婚証明書署名…④
(6)承認…⑤
(7)結婚宣言
(8)新郎新婦の退場…⑥
(9)列席者退場

＜DIRECTION＞

①「全国高校野球選手権大会行進曲」に合わせてお二人に入場していただきます。

②開会式に選手宣誓を誓う場所で、誓いの言葉を予めお二人が表彰状に書き用意していただいたものを読み披露していただきます。

④当時の寮長に頼み、署名していただきます。

③野球ユニフォームを着た新婦の兄のお子様（双子の兄妹、5歳）に、野球ボール型のリングピローを持ってきていただき、指輪の交換を行っていただきます。

⑤結婚を承認していただけたら、ゲストの方々に甲子園にちなんでジェット風船を飛ばしていただきます。

⑥新郎新婦の退場前に甲子園の砂を袋に入れ持って帰る演出を行い、お二人の記念とします。退場曲は大会曲の「栄冠は君に輝く」にします。